

2018年3月期第3四半期 決算説明資料



アクリーティブ株式会社

【東証一部 8423】

2018年3月期第3四半期 連結決算状況

	ページ		ページ
1 . 2018年3月期第3四半期 連結決算	3	6 . 販売管理費	8
2 . 債権取扱高	4	7 . 営業利益・経常利益・四半期純利益	9
3 . アセットビジネス事業	5	8 . BSの概況	10
4 . ソリューション事業	6	9 . 2018年3月期 業績予想 (2017.04.01 ~ 2018.03.31)	11
5 . 金融費用	7		

2018年3月期第3四半期 連結決算状況

1 . 2018年3月期第3四半期 連結決算

【PL概況】

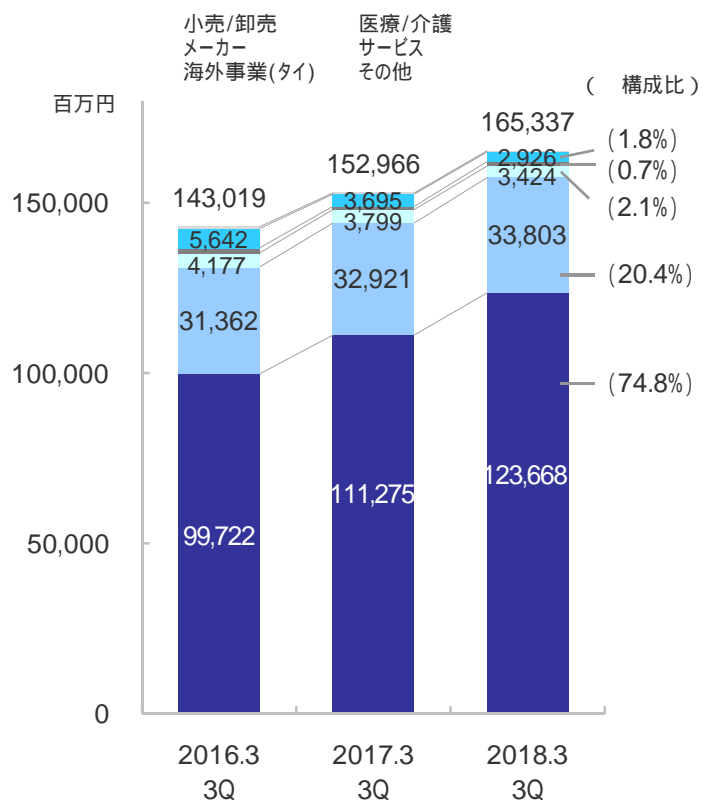
(単位：百万円)

	2016.3 3Q	2017.3 3Q	2018.3 3Q	増減	前年同期比	(参考) 2018.3 通期予想
債権取扱高	143,019	152,966	165,337	12,371	108.1%	-
営業収益	2,697	2,717	2,264	453	83.3%	3,450
アセットビジネス事業	1,480	1,388	1,352	35	97.4%	-
ソリューション事業	1,051	1,329	911	417	68.6%	-
(内、ストアークルーズ収益)	(232)	(489)	(-)	(489)	-	-
その他事業	166	-	-	-	-	-
金融費用	116	88	45	43	51.5%	-
販売管理費	1,173	1,254	1,191	63	95.0%	-
(内、ストアークルーズ販管費)	(86)	(141)	(-)	(141)	-	-
営業利益	1,408	1,373	1,026	346	74.8%	1,540
(内、ストアークルーズ営業利益)	(145)	(347)	(-)	(347)	-	-
営業利益率	52.2%	50.5%	45.4%	-	-	44.6%
経常利益	1,421	1,408	1,036	372	73.6%	1,540
経常利益率	52.7%	51.8%	45.8%	-	-	44.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,183	1,550	668	881	43.1%	1,060
四半期純利益率	43.9%	57.1%	29.5%	-	-	30.7%

- 既存事業は、ソリューション事業が堅調に推移し、ストアークルーズの影響を除いてほぼ横ばいで営業利益を確保
- 新規取組み(FPS新規等)の収益貢献は全般的に後ろ倒し。第4四半期以降を見込む

2 . 債権取扱高

債権取扱高推移（業種別）



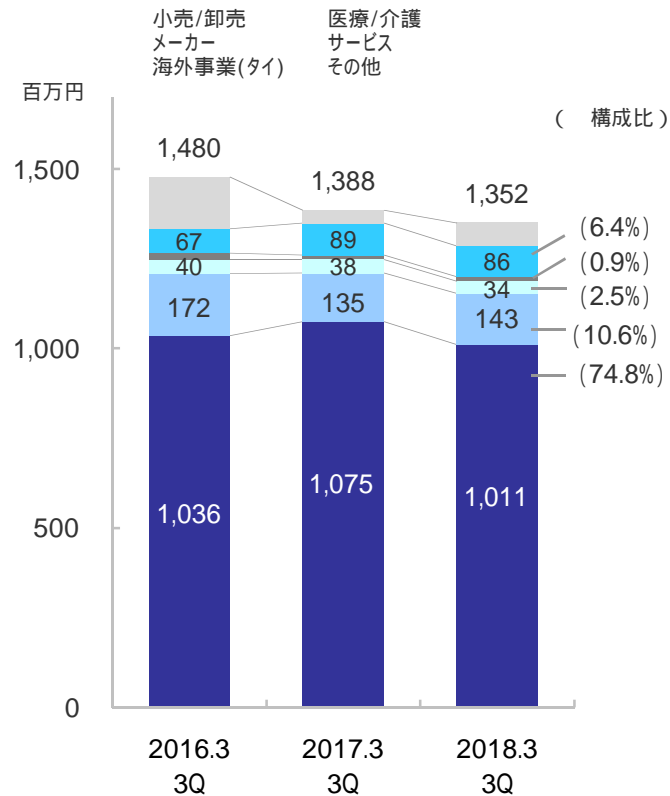
(単位：百万円)

	2016.3 3Q		2017.3 3Q		2018.3 3Q		増減	前年 同期比
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比		
債権取扱高	143,019	100.0%	152,966	100.0%	165,337	100.0%	12,371	108.1%
小売/卸売	99,722	69.7%	111,275	72.7%	123,668	74.8%	12,393	111.1%
医療/介護	31,362	21.9%	32,921	21.5%	33,803	20.4%	881	102.7%
メーカー	4,177	2.9%	3,799	2.5%	3,424	2.1%	374	90.1%
サービス	1,429	1.0%	944	0.6%	1,174	0.7%	229	124.3%
海外事業(タイ)	5,642	3.9%	3,695	2.4%	2,926	1.8%	769	79.2%
その他	685	0.5%	329	0.2%	340	0.2%	10	103.3%

- 小売業向け債権取扱高は、納入企業向け新規開拓営業の強化等により伸長
- 医療・介護分野向け債権取扱高は、地銀等とのアライアンス施策が奏功し、増加傾向
(医療・介護分野向け買取債権残高：約45億円 / 2017年12月末時点)

3 . アセットビジネス事業

アセットビジネス事業 収益推移（業種別）

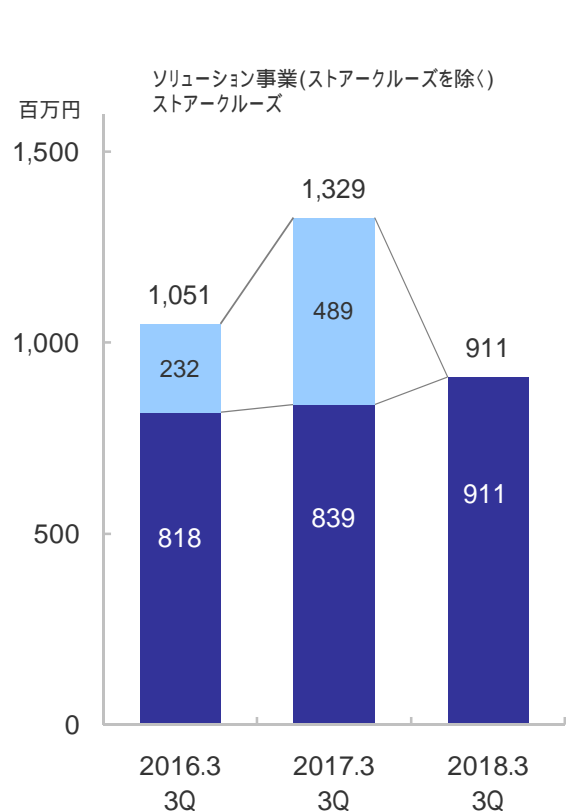


(単位：百万円)

	2016.3 3Q	構成比	2017.3 3Q	構成比	2018.3 3Q	構成比	増減	前年同期比
アセットビジネス事業収益	1,480	100.0%	1,388	100.0%	1,352	100.0%	35	97.4%
小売/卸売	1,036	70.0%	1,075	77.4%	1,011	74.8%	63	94.1%
医療/介護	172	11.6%	135	9.8%	143	10.6%	7	105.6%
メーカー	40	2.7%	38	2.7%	34	2.5%	3	90.3%
サービス	18	1.3%	12	0.9%	12	0.9%	0	102.2%
海外事業(タイ)	67	4.5%	89	6.4%	86	6.4%	3	96.6%
その他	145	9.8%	37	2.7%	64	4.8%	27	172.5%

- ▶ 大口利用先の取扱高・立替日数減に伴う全体的な収益率低下は底を打ち、回復基調
- ▶ 医療・介護分野向け債権買取収益は、新規先獲得により手数料収入が増加

ソリューション事業 収益推移



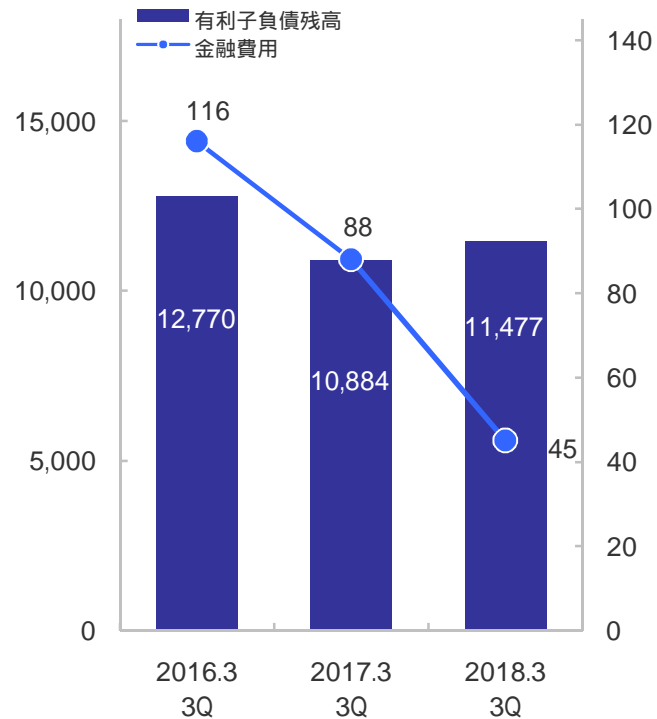
(単位：百万円)

	2016.3 3Q	2017.3 3Q	2018.3 3Q	増減	前年 同期比
営業収益	2,697	2,717	2,264	453	83.3%
アセットビジネス事業	1,480	1,388	1,352	35	97.4%
ソリューション事業収益	1,416	2,702	1,075	1,627	39.8%
ソリューション事業原価	364	1,373	163	1,210	11.9%
ソリューション事業	1,051	1,329	911	417	68.6%
(内、ストアークルーズ収益)	(232)	(489)	(-)	(489)	-
ソリューション事業 対営業収益比率	39.0%	48.9%	40.3%	-	-
その他事業	166	-	-	-	-

- 前期第4四半期において、ドン・キホーテグループ向けレジ業務を売却
(ストアークルーズ(株)(レジ事業)を2017年1月26日付で売却)
- 既存ソリューション事業は、堅調に推移

5 . 金融費用

金融費用推移



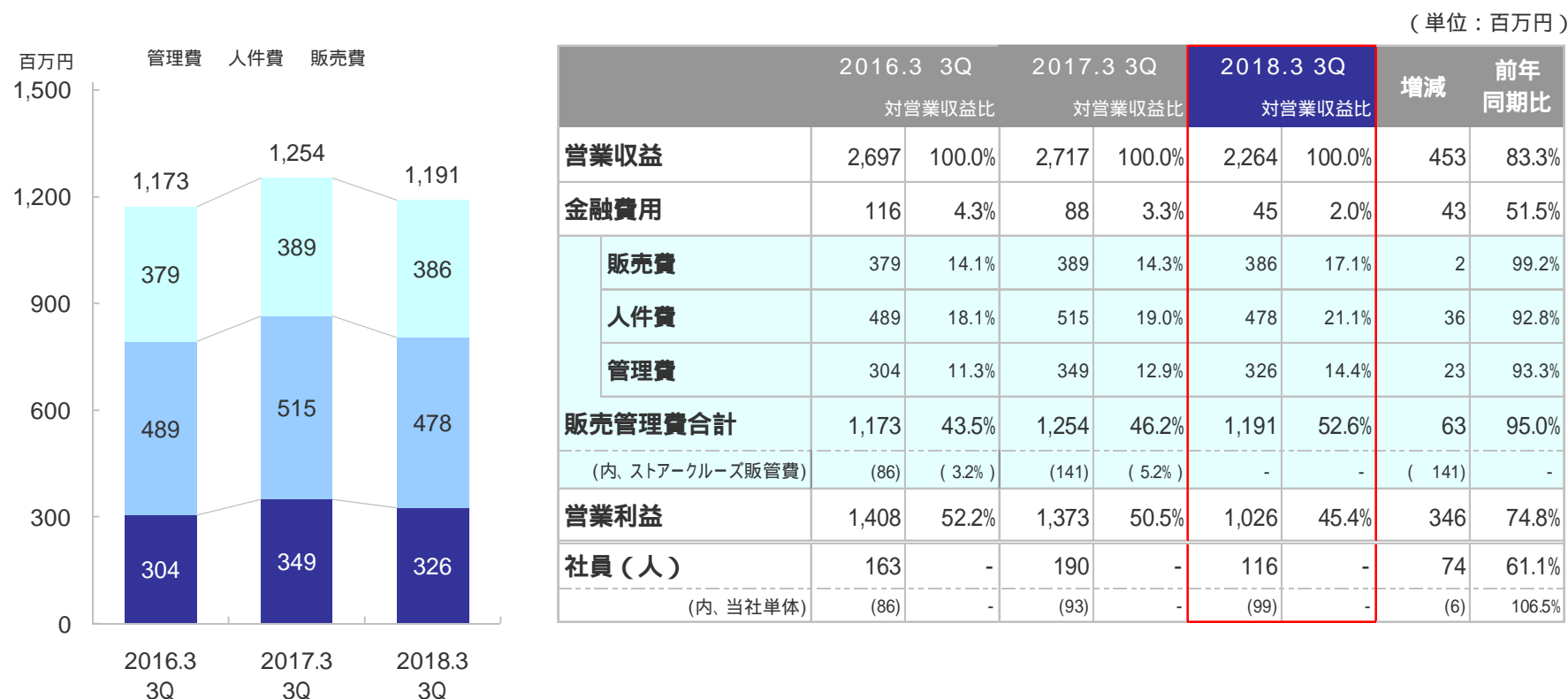
(単位：百万円)

	2016.3 3Q	2017.3 3Q	2018.3 3Q	増減	前年 同期比
債権取扱高	143,019	152,966	165,337	12,371	108.1%
営業収益	2,697	2,717	2,264	453	83.3%
金融費用	116	88	45	43	51.5%
有利子負債残高	12,770	10,884	11,477	592	105.4%
金融費用・社債利息 営業収益	4.6%	3.4%	2.1%	-	-

➤ 外部環境及び芙蓉リースグループへ入ったことにより、さらに資金調達コストは低減

6 . 販売管理費

販売管理費推移



- ▶ 当社単体では従業員が増加したものの、前期第4四半期において連結子会社（ストアークルーズ(株)）を売却したことにより、全体の販売管理費は低減

7 . 営業利益・経常利益・四半期純利益

営業利益・経常利益・四半期純利益の推移

(単位：百万円)

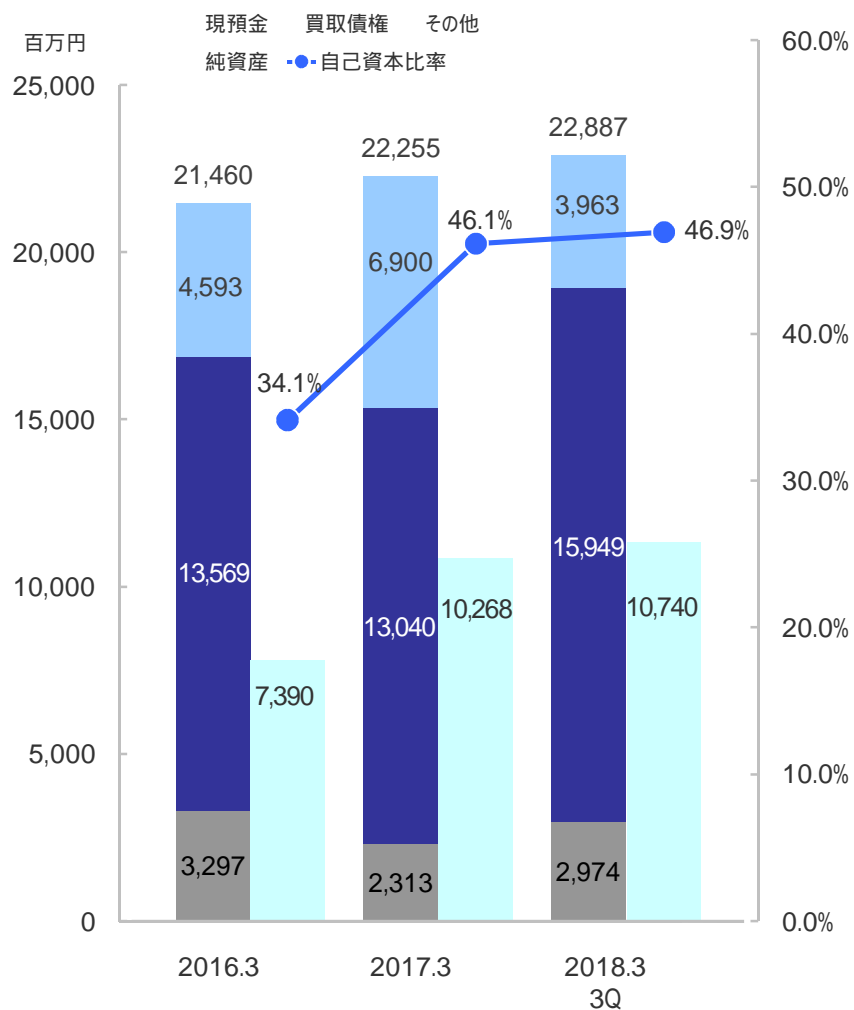
	2016.3 3Q	2017.3 3Q	2018.3 3Q	増減	前年 同期比
営業利益	1,408	1,373	1,026	346	74.8%
(内、ストアークルーズ営業利益)	(145)	(347)	(-)	(347)	-
営業外損益	13	35	9	25	26.8%
経常利益	1,421	1,408	1,036	372	73.6%
特別損益	0	8	7	16	-
税金等調整前 四半期純利益	1,420	1,417	1,028	388	72.6%
法人税等	236	201	359	560	-
非支配会社株主に帰属する 四半期純利益	-	68	0	67	1.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,183	1,550	668	881	43.1%

▶ 四半期純利益¹は、法人税等の増加に伴い減少

¹ 親会社株主に帰属する四半期純利益

8 . BSの概況

資産・純資産推移



(単位：百万円)

	2016.3	2017.3	2018.3 3Q	増減	前期末比
総資産	21,460	22,255	22,887	632	102.8%
純資産	7,390	10,268	10,740	472	104.6%
自己資本比率	34.1%	46.1%	46.9%	-	-

- 総資産・純資産ともに、ほぼ横ばい
- 当四半期末自己資本比率は、46.9%

9 . 2018年3月期 業績予想 (2017.04.01 ~ 2018.03.31)

業績予想

(単位：百万円)

	2016.3	2017.3	2018.3 通期予想	増減	前期比
営業収益	3,623	3,450	3,450	0	100.0%
(内、ストアークルーズ)	(333)	(489)	-	(489)	-
営業利益	1,845	1,704	1,540	164	90.4%
(内、ストアークルーズ)	(208)	(347)	-	(347)	-
経常利益	1,850	1,739	1,540	199	88.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,729	3,088	1,060	2,027	34.3%
営業利益率	50.9%	49.4%	44.6%	-	-
配当 (円/株)	3.60	4.50	4.50	0.00	-

将来見通しに関する注意事項

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。
こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、
リスクと不確実性を内包するものです。
将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い、
予想対比変化する可能性があることにご留意ください。

資料に関するお問合せ先

アクリーティブ株式会社 社長室

電話番号 03-3552-8701

E-mail ir@accretive.jp